

広報

# ひがししらかわ



つちのこ捜索に向かう参加者たち（関連5ページ）



## つちのこフェスタ 2014

**5**  
2014



# 変化の年 村長には今井氏

## 住民参加型の村づくりへ

任期満了にともなう東白川村長並びに村議会議員の選挙は、四月八日に告示され、十三日に投票が行われました。今回は村長候補者が二名、議会議員候補者が八名といずれも定員を上回っており、村民の審判を受けることとなりました。

投票は即日開票され、新しい村長と議員が選出されました。選挙で選ばれた村民の代表を中心に、村一丸となったより良い東白川づくりの第一歩を踏み出します。

## 十一年ぶりの投票選挙は

### 熱のこもった戦いに

立候補の受け付けは、四月八日の告示と同時に終わりました。村長・村議員選ともに定数より一名多い届け出があり、投票による選挙となりました。

今回の投票選挙は、二回の無投票選挙をはさんだ十一年ぶりで、投票率は村長選、村議員選ともに八八、二二％でした。前回（平成十五年）の投票率は九四、三五％であり、今回は幾分下がってしまつたものの依然として高い投票率を保っており、住民の行政への関心の高さを表しているものと考えられます。

また、九日から十二日までの四日間に受け付けられた期日前投票

は九三二票で、投票所へ直接行けない方など全有権者の約四三％が事前に投票を済ませています。

## 村長・村議会議員決定

### 女性議員は史上初

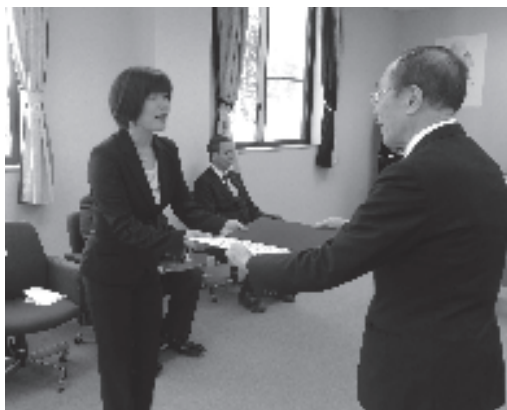
開票事務は午後九時から村民センター大集会室で行われ、村長選挙の開票結果は午後十時に、村議会議員選挙の開票結果は午後十時三十五分に確定しました。

激戦となつた村長選挙では、今井候補が一五二票という僅差で村雲氏に競り勝ち、初当選を果たしました。

村議会議員には、当選回数が五回以上のベテラン議員が三名、二期目が二名の五名の現職議員に加え、二名の新人議員が誕生しまし

た。中でも、今回初当選した今井美和議員は、本村議会が始まって以来、初の女性議員です。女性の目線に立つことで気づける問題の提起、またその解決に期待が寄せられています。

当選された村長・村議会議員の四年の任期は四月二十三日から始まり、口減少」等の諸問題と向き合い、どう対処していくかが昨今のテーマであり、それら諸問題の解決も含め、美しく住みよく安心できる村づくりが引き継がれました。



当選証書を受け取る今井美和議員

当選証書付与式は、十四日午前十時から、役場三階会議室で行われました。古田政春選挙管理委員会委員長から、当選された村長、

村議会議員に当選証書が付与されました。

開票結果は次のとおりです。

(当選者は届出順)

### 東白川村長選挙の結果

#### 投票総数

有効投票 一、八九九票

無効投票 一、八八二票

#### 有効投票の内訳

当 今井俊郎 一、〇一七票

村雲辰善 八六五票

### 東白川村議会議員選挙の結果

#### 投票総数

有効投票 一、八九九票

無効投票 一、八八三票

#### 有効投票の内訳

当 今井美道 二三四・二七〇票

当 今井美和 二七二・三一四票

当 安江祐策 二二九票

当 樋口春市 二二七票

当 服田順次 二四一票

当 桂川一喜 三一〇票

当 今井保都 一九三・二二三票

今井照夫 一六六・一九一票

※有効投票のうち、小点数以下は「今井」の按分票です。

四月二十五日に行われた臨時議会にて、議長は服田順次議員、副議長は樋口春市議員に決定しました。

新村長、就任のあいさつ

# 対話と協働

村民目線での仕事の徹底



東白川村長  
今井 俊郎 (63)  
無所属新・陰地

四月に行われました村長選挙において当選の榮に浴し、四月二十三日より第一四代の東白川村長に就任致しました。

歴代の村長が営々と築いてこられた東白川村を護り発展させ、次の世代に引き継いでまいるのが私に与えられた使命と責任であると思ひ、全身全霊を傾けて努力いたしてまいります。

私の村政の目標は豊かな自然とこの村に住む人々を宝として活かす、護り、もっと元気のある村にしていくことであります。この村を取り巻く状況は、大変厳しいものがあり、その対策が待たないで求められています。急激に進む少子高齢化対策、高齢者福祉の充

実、農林商工業の担い手の育成、安心して暮らせる生活環境の整備、集落機能の維持等々多岐に亘っております。これらの課題に對し、私は選挙期間中にお会いした多くの皆様からお聞きしたことを確実に村政に反映させ、私の基本姿勢としてまいります対話と協働の精神で村政を運営していく所存であります。

お年寄りのグループ、働き盛りの若い人たち、子育て中の方々、集落単位での話し合いなどにどんどんお呼び下さい。村長が現場を知り、実態を把握し、皆様のご意見を聞き、共に考え、そして実行する、「住民が主役」の村づくりを進めてまいります。東白川村は小さな村であります、小さいからこそ迅速に、確実に住民参加型の村政が推進できると考えています。

小さくともここに暮らす人々が夢を持ち、安心して暮らせる村を目指してまいります。

村政運営は、村民の皆様のご協力なしではなし得ることができません。新しくなった村議会とも活発な議論を展開し、全力を挙げて村政運営に邁進してまいりますので、ご支援ご協力をお願い致します。就任の挨拶とします。

より良い村づくり

## 新たな推進役

7人の村議会議員が決まる

初心を忘れることなく、村民の皆様の声をしっかり聴いて少しでも安心、安全に暮らしていただける村づくりが出来る様、精一杯働かせていただきます。



樋口 春市 (60)  
無所属現・中谷

4期15年の経験を生かし、今一度初心に戻り、夢が持てる東白川村のために、新村長ともども、新体制となった東白川村の村政の一役を担っていききたいと思います。



服田 順次 (66)  
無所属現・平

2期目においては、村政を健やかに保つのはもちろんのこと、議会の持つ本当の役割を広く理解していただき、今まで以上に信頼出来る村政にしていきたくと思っています。



桂川 一喜 (51)  
無所属現・陰地

村の課題は山積しており、しっかり向き合って克服する必要があります。住民の暮らしに目配りし、安心して生活出来る施策が、着実に実行される様、要望してまいります。



今井 保都 (68)  
無所属現・大沢

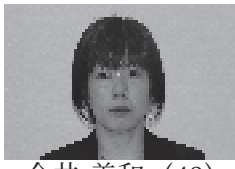
「守るべき物は守る。変えるべき物は変える。」

夢と希望のある村作りを実現するために、将来を考える世代の声を届けて参りますので、宜しくお願いします。



今井 美道 (45)  
無所属新・神付

子育て世代の声、高齢者の方々の声、村民の皆様の一つ一つ丁寧に村政に伝え、改善策を提案し、東白川村がより住みよい村になるように尽力してまいります。



今井 美和 (43)  
無所属新・神付

今本村は、多くの課題が山積し、一つ一つ解決して行かなければなりません。豊かで活力ある東白川を将来に残すため、皆さんの声を届け反映できますよう頑張ります。



安江 祐策 (60)  
無所属現・大明神

信頼される施設を目指し

作業所「えがお」移転開所式

四月八日に行われた式典には、行政関係者や近隣住民など約六十人が出席しました。

三年前に開かれたこの施設は、長瀬地区の空き家を利用していましたが、事業の拡大にともない、同地区の空き工場へと移転しました。現在は、開設当初から行われているプラスチック製品のチエックやシール張りに加え、機械部品の組み立て等の作業や自社商品も製作しています。

この施設は、下呂市の福祉事業者が運営しており、障がい者の働く場の提供や、社会とのつながりを支援し、十七人の利用者がいます。管理責任者は「ここでの自立訓練を経て、一般雇用につなげた」と話しました。



余興として楽器演奏や手品が披露された

自然豊かな村を保つため

緑化少年団入団式



団旗を受け取る安江晋太郎さん

「きれいな水を作り、生き物を育む森の働きや、良質な木材を作り私達の生活を支える」その森林の管理方法などを学ぶ東白川村緑化少年団の入団式が四月十五日、親田の新集村有林で行われ、中学一年生二十八人が新たに入団しました。緑化少年団は中学生全員が加入していますが、その活動は全て一年生が行います。

この日は、講師の役場職員から森の役割とヒノキや杉を植えてきた森の管理方法から、試験的にナラなどの広葉樹を植える森林管理方法に変わったことについての説明を受けた後、実際にナラの苗六百本を植えました。

この学習の成果は、ふるさと学習発表会で報告されます。

つらかったが来年も頑張れる

六年生は最後の登山に達成感

小学校恒例行事の全校登山が四月二十六日に行われ、児童、保護者や一般参加者など合わせて約二百人が参加し、新集山（九七三メートル）に登りました。

全校登山は、村にある代表的な六つの山を六年かけて登るもので、自然の中で体を鍛えることや助け合い、集団行動の大切さを感じることを目的に、昭和六十一年から行われています。

下山後の解散式では、六年生全員の二十四人に、全校登山の記念として、校長先生から一人一人に手作りのメダルがかけられました。来年は五加にある無反山に登ります。



登頂の証、頂上にケルン石を置く

八年間お疲れ様でした

職員 労をねぎらう



役場前を拍手で送られる

二期八年にわたり務めた、安江眞一前村長の退任式が四月二十二日、村民センターで行われました。

安江前村長は、村議員を経て平成十八年に初当選し、「安心して暮らせる東白川」を目指して、財政の立て直し、村営住宅の整備や小学校の改修などに取り組んできました。

式の中で、安江前村長は「任期中、大禍なく過ごせ、さわやかな気分です。」と述べ、「東白川がずっと美しい村であってほしい。良い知恵と、素早い行動で村民のために働いてくれることを願っています。」と後を託し、職員らの拍手に送られて、笑顔で庁舎を後にしました。

### 県内外から約二千人が来場

「見つけられず悔しい。」

恒例行事の第二十六回つちのこフェスタが、五月三日に中川原水辺公園で開催されました。

今年のおちのこ捕獲賞金は百二十五万円で、つちのこ捜索には神奈川や東京からの参加もあり、約五百人が捜索に向かいました。参加者はそれぞれ網や棒を持つなど作戦を立てていましたが、今年も見つけることはできず、夢は来年に持ち越しです。

さらに今年「つちのことのこりのテーマソング」が発表され、作詞・作曲を担当した井戸孝憲さん（関市）が壇上で歌い上げました。そのほかステージイベントや餅投げなどがあり、過去最大の賑わいを見せました。



当たり付きの餅投げ

### 母校・村・会社の代表として

皇居内紅葉山御養蚕所助手



前村長と対談する賢人さん(右)

加茂農林高等学校林業工学科卒業生の安江賢人さん（陰地）が、皇居にある紅葉山御養蚕所で、蚕の飼育をする養蚕助手に選ばれ、四月十五日、安江前村長を訪問しました。

現在、安江さんは名古屋市に本社のある食品会社に勤めており、養蚕助手は四月十六日から七十二日間、皇居内の御養蚕所で皇后陛下の蚕飼育作業のお手伝いをします。

養蚕助手には全国の農業高校男子卒業生のうち、四人しか選ばれない中、加茂農林高等学校から二十二年連続で参加し、本村では三人目となった安江さんは「大変名誉な事です。母校、村、そして会社の代表として一生懸命取り組みます」と話しました。

### 企業と提携しての森づくり

社員研修でナラの木を植林

四月十六日、村と森づくりで提携しているサントリーホールディングス（株）の社員など五十六人が、親田の新集村有林で植林を行いました。

社員研修の一環でもある今回の植林には、「水と共に生きる」を掲げる企業側は水源のかん養と森林管理を知ること、村側は防災や針葉樹と広葉樹が混在する新しい森林管理を試験的に行う意味を持ちます。

普段は営業や工場勤務で、一度も山仕事を経験したことが無い参加者にナラの苗七百本が準備され、慣れない唐くわの扱いや、掘った穴から出てくる石に手間取りながらも、二時間ほどで作業を終えました。



班ごとに協力して作業を進めます

### ○役場新採用職員からの挨拶

教育委員会 教育主幹

美濃加茂市出身 山田 秀孝 ひでたか



今度は学校教育関係でお世話になります。子どもたちのために精一杯がんばります。

みつば保育園 保育士

日向出身 安江 真央 まお



子どもたちの気持ちに共感して、保育園が楽しいと感じてもらえるような保育をしたいです。

総務課 主事

中津川市出身 林 純 まこと



多くの東白川の人に覚えてもらえるよう東白川を駆け回り、分かりやすい広報を作っていきます。

村民課 主事補

平出身 安江 郁哉 いくや



私はこの東白川村で生まれ育ち大変お世話になりました。今度は職員として村に恩返しをします。

# おしらせ



## 平成二十六年、二十七年の岐阜県後期高齢者医療保険料について

- 一、後期高齢者医療制度の保険料は、「均等割額」と「所得割額」の合計となり、保険料率は二年ごとに見直されます。  
(※表1)
- 二、一人当たりの保険料
  - ・所得の少ない世帯には軽減措置があり、軽減後の保険料を比較すると〇・八%の増加が見込まれます。(表2)
- 三、均等割保険料の二割軽減および五割軽減の対象者を拡大します。
  - ・低所得者の負担軽減の観点から、二割軽減では所得基準額を引き上げ

表 1. 平成 26 年度および平成 27 年度の保険料率

区分	平成 26・27 年度	平成 24・25 年度	増加する額
均等割額	41,840 円	40,670 円	1,170 円
所得割率	7.99%	7.83%	0.16 ポイント

表 2. 一人当たりの保険料(試算)

区分	平成 26・27 年度	平成 24・25 年度	増加する額
一人当たり軽減後保険料額(年額)	57,135 円	56,672 円	436 円(0.8%)

- 四、平成二十六年の後期高齢者医療保険料は、平成二十六年七月中旬に通知します。

## 雇用関係助成金の拡充および要件等を見直しました

- (平成二十六年三月一日施行)
- 労働移動支援助成金
  - 助成額の引き上げ
  - 大企業も対象
  - 受け入れ人材育成奨励金の創設
  - キャリアアップ助成金
  - 助成額、助成上限人数の引き上げ
  - キャリア形成促進助成金
  - 育児休業中の者、海外で実施する訓練、事業主団体等が実施する訓練の追加
  - 大企業も一部対象
  - トライアル雇用奨励金
  - 職業紹介事業者からの紹介も対象
  - 従来の対象(ニート、フリーター)に加え、学卒未就職者、育児等でキャリアに空白期間がある人も追加

## 消費税率が変わります

地方消費税率について、平成二十六年四月一日から八%、平成二十七年十月一日から十%と二段階で引き上げられることとなりました。

引き上げ分の税収入については、年金、医療および介護の社会保障給付、少子化に対処するための施策(社会保障四経費)や、その他社会保障施策に要する経費にあてられます。

■お問い合わせ先  
総務省自治税務局都道府県税課(担当:関税第一係)  
TEL 03・5253・5665

消費税法改正に関する内容については、国税庁ホームページからご覧になれます。

http://www.nta.go.jp/

## 集落合併のお知らせ

今年四月一日より、神土区内の上親田と下親田が集落合併し、新たに「親田」となりました。

## 御寄付

ありがとうございました

【東白川村】 ※敬称略

■ふるさと思いやり基金  
金十万円: 匿名

大西佳紀(京都府福知山市)  
金一万円: 匿名

■教育委員会指定  
雑巾三十枚:

安江慶子(曲坂)  
■医療・保健福祉部門  
金五万円:

長谷川正利(大明神)  
■保育園指定  
金五万円: 安江弘武(柏本)

大型掃除機一台:  
平成二十五年卒業園児

・保護者一同  
■小学校指定  
金十万円: 安江弘武(柏本)

■中学校指定  
金十万円: 安江弘武(柏本)

■社会福祉協議会  
金十万円: 桂川明義(日向)

金十万円: 安江健策(日向)

金十万円: 安江弘武(柏本)

金五万円: 長谷川正利(大明神)

金九千二百九円: 平地域交流会ひまわりの会

バスタオル: 山路弘子(平)

石けん: 桂川和子(日向)

タオル、雑巾: 下野すみれ会

清拭布: 曲坂わかば会  
清拭布: 匿名  
古切手: カネヒサ建築  
古切手: 匿名

東白川森林組合報告  
第 689 回共販会 (4/22)

ひのき	13cm 以下小丸太 平均単価 / 8,900 円
	14cm 以上 平均単価 / 22,800 円 高値 / 118,000 円
すぎ	平均単価 / 10,900 円 高値 / 21,600 円
赤まつ	平均単価 / 7,100 円 高値 / 23,000 円
総取扱量	768 m <sup>3</sup>
総販売高	1,320 万 9 千円

飼猫の避妊・去勢手術を  
は助成します

「助成の対象」

- ・東白川村に住所登録があり、かつ居住し、本村にて猫を飼育している人。
- ・村税の滞納のない人。

「助成金額」

- ・一匹につき、雌雄とも五千円

「助成金申請方法」

- ・申請書類等は保健福祉センターにあります。
- ・申請は「助成金交付申請書」に記入し押印のうえ、手術費の領収書を添えて保健福祉センターまで提出ください。

「助成金の支払い」

- ・申請書類を受付、審査した後、交付決定通知書を送付します。

- ・助成金は口座振替となります。

■お問い合わせ先

保健福祉センター  
Tel 78・2100

労働保険年度変更の  
手続きはお早めに

労働保険と雇用保険の申告・納付期間は、六月一日から七月十日までです。

岐阜労働局、各労働基準監督署では、六月二日から

申告書の受付を行っております。期限直前は、窓口が大変混雑することが予想されますので、お早めにお出

かけください。なお、手続きはパソコンから行うこともできますので、インターネットで電子政府の総合窓口「イーガブ」をご覧ください。

■お問い合わせ先  
岐阜労働局  
労働保険徴収室  
Tel 058・245・8115

母子家庭を対象に、就業支援の講習会を開催します

- ・受講科目  
介護職員初任者研修

- ・医療事務講習  
受講料は無料ですが、教材費は本人負担です。

申込機関は、県振興局(事務所) 福祉課へ、直接お申し込みください。

応募者の中から、抽選により受講者(面接者)を決めます。受講者には、自立・就業を支援する「ひとり親自立支援プログラム策定事業」にご協力をしていただきます。

どの地区でも受け付けてきますが、予約が必要です。岐阜県ひとり親家庭等就業・自立支援センターは、七月十日から二十五日(月土)の十時~十七時までです。

中小企業・小規模事業の経営者の皆様へ

個人保証なしで金融機関から融資を受けたり、事業が破たんしても一定の生活費等を残すことができるルールができました。

①法人と個人の資産経理が明確に分離されている場合において個人保証が不要になること

②多額の多額の個人保証を行っていても、経営が行き詰る前に、早めに事業再生や廃業を判断した際に、一定の生活費等が残ることを定めた「経営者保障に関するガイドライン」が、中小企業庁・金融庁指導のもと策定されました。

金融機関と相談したい方は、左記までご連絡ください。

■お問い合わせ先  
(独) 中小企業基盤整備機構 中部本部  
Tel 052・220・0516

6月

日	曜日	加茂医師会 午前9時~午後5時
1	日	かわべ眼科 (川辺町/53・4567)
8	日	木沢記念病院 (美濃加茂市/25・2181)
15	日	野尻整形外科 (美濃加茂市/25・3500)
22	日	太田メディカルクリニック (美濃加茂市/26・2200)
29	日	石原医院 (富加町/54・3121)

下呂市立休日診療所	
■診療日時	毎週日曜日・祝日 午前9時~午後3時
■所在地	下呂市森 801-10 下呂市民会館 1 階 Tel 0576-24-1200
※原則として	内科・小児科の急病患者

近隣の休日診療情報



この情報は平成26年4月25日現在のものです。この紙面に関するお問い合わせは、県広報課まで ☎058(272)1111(内線) ☎058(278)2506 点字版・音声版をご希望の方は、県広報課へご連絡ください。

情報ボックス

お知らせ ぎふ・富山交流バスツアー

7月5日の「富山・岐阜交流の日」にちなみ、バスツアーを実施します。※要申込

- とき/①高山コース(県庁発)7月17日(木) ②高岡コース(中濃総合庁舎発)7月24日(木)
- 定員/各40人(抽選)
- 料金/①2,380円②2,000円
- 申込方法/往復はがきに希望コース、住所、氏名、電話番号、参加人数を記載して申込先へ
- 申込期限/7月1日(火)(必着)
- 申込先・問/名鉄観光サービス株式会社 ☎058(265)8103 [平日9:00~18:00]

お知らせ 福祉の仕事就職総合フェア

福祉の仕事に就きたい人を対象に、就職セミナーと就職合同説明会(事業者との面談会など)を開催します。※申込不要・無料

- とき/7月13日(日) [就職セミナー]12:00~13:30※先着80人 [就職合同説明会]13:00~16:00
- ところ/岐阜市文化センター
- 問/県福祉人材総合対策センター(県社会福祉協議会) ☎058(276)2510

お知らせ 保育士就職チャレンジ研修

保育士有資格者を対象に就職に向けた研修を開催します。※要申込・無料・託児サービスあり

- とき/7月中旬~9月中旬(開催場所により異なる)
- ところ/高山市、恵那市、可児市、瑞穂市、大野町の保育所(5か所)
- 申込方法/開催日10日前までに申込先に電話
- 申込先・問/県保育研究協議会 ☎058(273)1111(内線2517)

相談 弁護士による無料法律相談

- とき/7月2日(水)-16日(水)、8月6日(水)-20日(水)いずれも12:00~15:50※要申込
- ところ/県民生活相談センター(岐阜市)
- 定員/各日8人(先着順)
- 申込先・問/県民生活相談センター ☎058(277)1001

相談 交通事故巡回相談

交通事故による過失割合や損害賠償などのさまざまな相談に応じます。※要申込・無料

- とき・ところ/多治見市役所7月3日(木)-17日(木)、8月7日(木)-21日(木)可茂総合庁舎7月11日(金)、8月9日(金)飛騨総合庁舎7月23日(水)、8月27日(水) ※いずれも10:00~15:00
- 申込先・問/県民生活相談センター ☎058(277)1001

試験 製菓衛生師試験

- 試験日/9月12日(金)
- 試験場所/ふれあい福寿会館(岐阜市)
- 願書/県保健所(センターを含む)、岐阜市保健所、県生活衛生課で6月13日(金)から配布、ホームページからも入手可。
- 受付/7月7日(月)~7月11日(金)
- 問/県生活衛生課 ☎058(272)8281

- 試験 介護支援専門員実務研修受講試験
- 試験日/10月26日(日)
- 試験場所/中部学院大学 関キャンパス(関市)ほか
- 原簿/県社会福祉協議会、市町村福祉担当課、県高齢福祉課で6月25日(水)から配布。
- 受付/7月1日(火)~29日(火)
- 問/県社会福祉協議会 ☎058(273)2181

試験 宅地建物取引主任者資格試験

- 試験日/10月19日(日)
- 試験場所/受付時に指定
- 原簿/岐阜県宅地建物取引業協会、県建築指導課、指定書店で配布
- 受付/7月1日(火)~31日(木)(インターネットは15日(火)まで)
- 問/岐阜県宅地建物取引業協会 ☎058(276)1171



短歌



盆栽の紅梅咲きて美しく

香り立つ風に蝶も寄りくる

早瀬久子

洪水で転がり洗われ鎮座する

いやに眩しき白川の石

安江嘉子

出産の幼児倍増記事に見つ

蟻居暮らしの世相が憎しい

安江守平

居付くかと思ひし蛇が脱皮して

何処かえ去りてホツとしている

安江一子

袖に降るレインコート雨粒を

「きれい」と見つめ冷たさ忘る

安江とくよ

(平成二十四年発行 木の実会短編集

【第五集から】)

人口の動き

世帯数	… 867世帯
人口	… 2,541人 (男1,226人 女1,315人)
転入	… 7人
転出	… 8人
出生	… 1人
死亡	… 3人

先月との比較3人減  
昨年との比較66人減

4月末住民登録人口から

お誕生おめでとうございます  
小松亜優 (亮太・えり/柏本)  
お悔み申し上げます

大坪定子 八十七歳(親田)  
村雲當正 六十六歳(神付)  
五十川美智子 九十歳(久須見)

※敬称略



役場仕事を始めて一ヶ月が過ぎました。仕事内容はだいたい慣れてきましたが、なかなか思ったような良い記事は書けません。少しずつですが読む人を惹きつけるような、読みやすい記事を書けるようにしていきたいです。

私は取材のため、村内各地のイベントや教室に参加しますが、どこに行っても、「テレビで見たよ。」「出身はどこ。」と声をかけて頂いていきます。私には全員が知らない人ですから、その優しさ、温かさには大変救われています。

もっと多くの人とお話し、東白川を知り、村民になりきりたいです。見かけたら声をかけてください。

(M)